

星屑

☆特集

さよなら藤山天文台

☆ 天文台引っ越し
スケジュール

VOL. 215

February, 1993

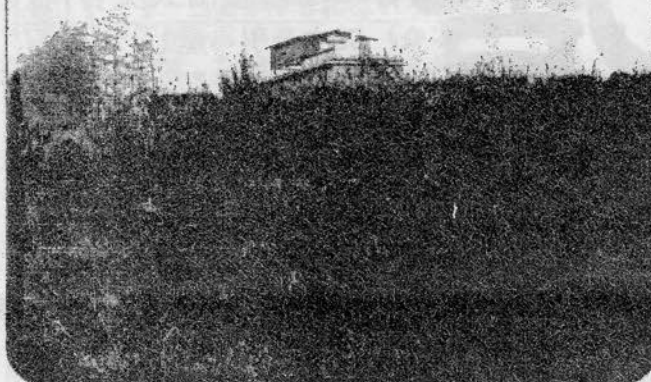
旅星
天ノ橋立



熊本県民天文台

☆特集

さよなら藤山天文台



天文台移転にともない、2月末までに現天文台（藤山天文台）はとりこわされてしまいます。

そこで、今回は11年前の県民天文台設立に関わってこられた4名の方に天文台の思い出について語っていただきます。

（編集部）

天文台の思い出

堀田 守男

大学の4回生の春、待に待った熊天研の県民天文台がオープンしました。当時、九州最大のアマチュアによる31cmの反射望遠鏡が現れ、貧しい大学生でありながら31cmを自由に使用できるなんて本当にすばらしい事でした。いま、振り返ってみてもすごい口径の望遠鏡を使えたのは、非常にいい経験でした。

31cmでいろいろなM天体やNGC天体を観望しました。特に小口径では見れない天体を毎晩見ていたものでした。球状星団の星のつぶつぶや小宇宙の渦巻なんかが、よく見えるのに時の経つのを忘れるぐらい見たものでした。

彗星については、KCAOコメットセクションを寿郎さんらと作り、暗ーい13等台の彗星を観測したものでした。彗星の頭部（コマの部分）の観測は、さすがに大口径でパワーとしたガスの濃淡の様子がわかり、それからいろいろな状況が推測されるようです。（彗星の自転時間やその軸の傾きなど）

そうした天文台の思い出を書き出すと

- 1 アイラスー荒木ーオルコック彗星、地球に接近
- 2 原子力衛星落下の観測
- 3 ハレー彗星による恒星のえんぺい観測
- 4 雪に埋もれる天文台

火星観測、月食、彗星発見騒ぎ、おでんに鍋料理等

数えだしたらきりがありません、そしてそのひとつひとつをしっかりと覚えています。

そうした観測も大学卒業と同時に以前の小口径（16cm反射）による観測になってしまいましたが、31cmの星像はいまも頭の中にしっかりと入っています。

天体のイベントがあれば、集まってワイワイやるそんな天文台であり続けてください。

あの頃は飽きもせず、せっせと吉無田高原へ通ったね。
まだまだ空も暗く一晩がんばればそれなりの写真は撮れたから。

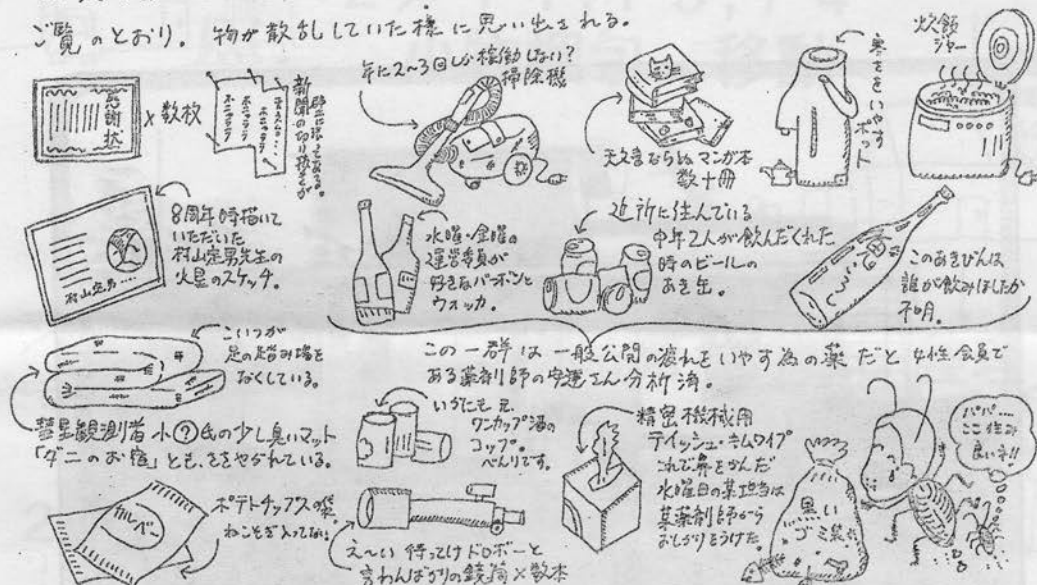
いつだったか、仲間6~7人で写真を撮りに行った時の事。

空は最高の状態でそれぞれが重い構図でシャッターを切る。夜半すぎ、たきぎで暖をとりながらの小休憩。あったかいコーヒーをのみながら輪になっていろんな事を語りあう。その中できまって話題にのぼるのが観測所の事。観測所があればどんなに素敵だろう。いちいち望遠鏡を組立てたり、分解したりする手間もいらないし、徹夜明けの仮眠もできる。曇ったら白河みたいにコタツに入りながらアストロ鍋もできる。30cmクラスの望遠鏡があれば暗い彗星や小宇宙の写真も撮れて、木星なんかはスケッチができなくらいの様子がみえるんだろうな。それに...と、この件に関しては終わることを知らない。

それから数年後。みんなが待ち続けた夢が現実のものとなる。開所式の日うれしかったね。会員みんながそれぞれにがんばったから、感激もひとしお。完全燃焼って感じ。あれから10年。たくさんの人がやってきて宇宙を堪能した。

僅か10年で"夢"の天文台が消え去るのはさみしいけど新しい天文台であの時の夢や情熱を呼び戻してがんばりたいね。

旧天文台の思い出? 石壁に観測室は立派でした。しかし...ミーティングルームはご覧のとおり。物が散らしてあった様に見える。



藤山の思い出

永井剛

テレビ局のカメラマンより少し後でホームビデオカメラを構えながら、31センチ反射望遠鏡の到着を、わくわくしながら待っていた思い出が、もう10年以上も前のことになってしまいました。

それまで使っていた16センチ反射に比べて、数段上をいく31センチの見え味をM42や土星などで充分楽しみました。また、同じ楽しみを運営を通じて多くの来台者に味わっていたのも、いい思い出として、いつまでも残しておきたいものです。

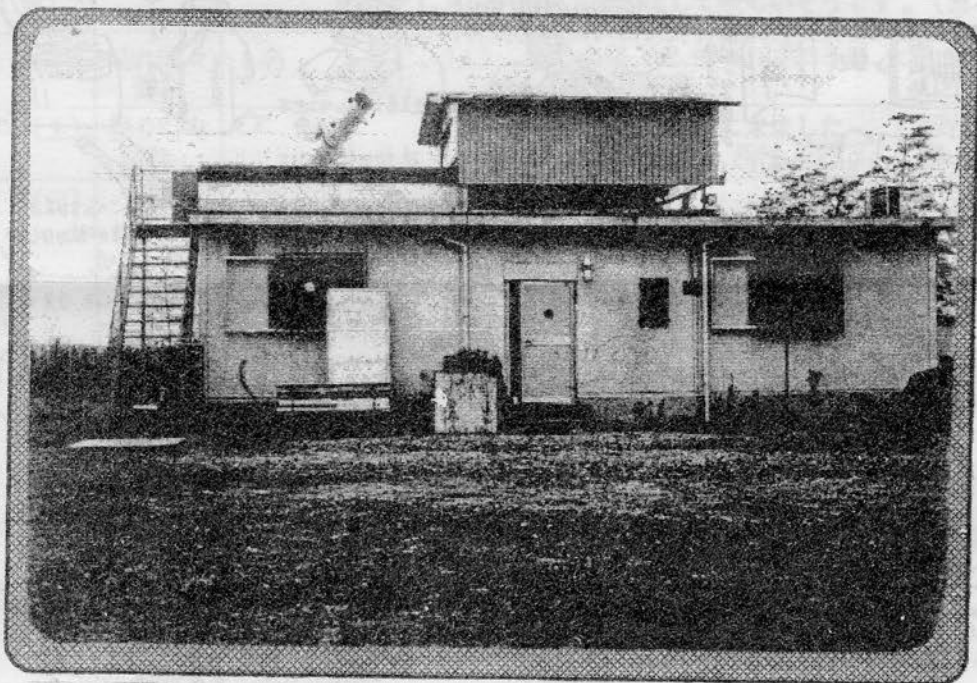
ところで、その運営ですが、足のない私を支えてくれた大勢の会員の皆さんに感謝せずにはいられません。

最初、天文台（建物はまだ）の場所に行った時、車にのせて下さった立川政之さんをはじめ、一番回数の多かった宮本台長さん。同じ曜日の運営当番だった中川さん、工藤さん、山本達さん、その他、小林寿郎さん、中島先生、国吉さん、永原さん、甲斐さんほか、大勢の方々、本当に有難うございました。

こんなこともありました。藤山でバスを降り、天文台まで歩く途中のことです。空から真黒いものが低空飛行をして、何度も襲ってきたのです。それは多分、巣の中の七つの子(?)を守る母親カラスの仕業でしょう。

星で思い出すのは、初冬の夕刻、1度に11個の1等星を見たことです。西の山の端すれすれにベガとアルタイル。東は阿蘇の山々のすぐ上にシリウスとプロキオン。それは、熊本市内よりはるかに空気のきれいな城南町の藤山ならではの感動でした。

やがて完成の新しい天文台でも、多くの楽しい思い出をつくりたいものです。



天文台引っ越しスケジュール

天候、その他、諸事情によって日程の変更が入るかもしれません。手伝いに来られる時は、あらかじめ電話で確認してきてください。

一般公開

2/5 (金) まで



天文台に個人の荷物を置いている人は2/5までとりにきてください。



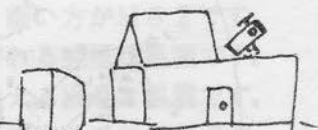
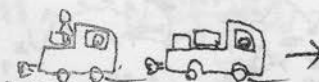
2/6-7
31cm 望遠鏡移動
大物移動

2/8

Talk about



2/11, 13, 14
小物梱包, 移動



望遠鏡の調整も

2/20, 21

物品据え付け、整理



2月末まで天文台解体終了



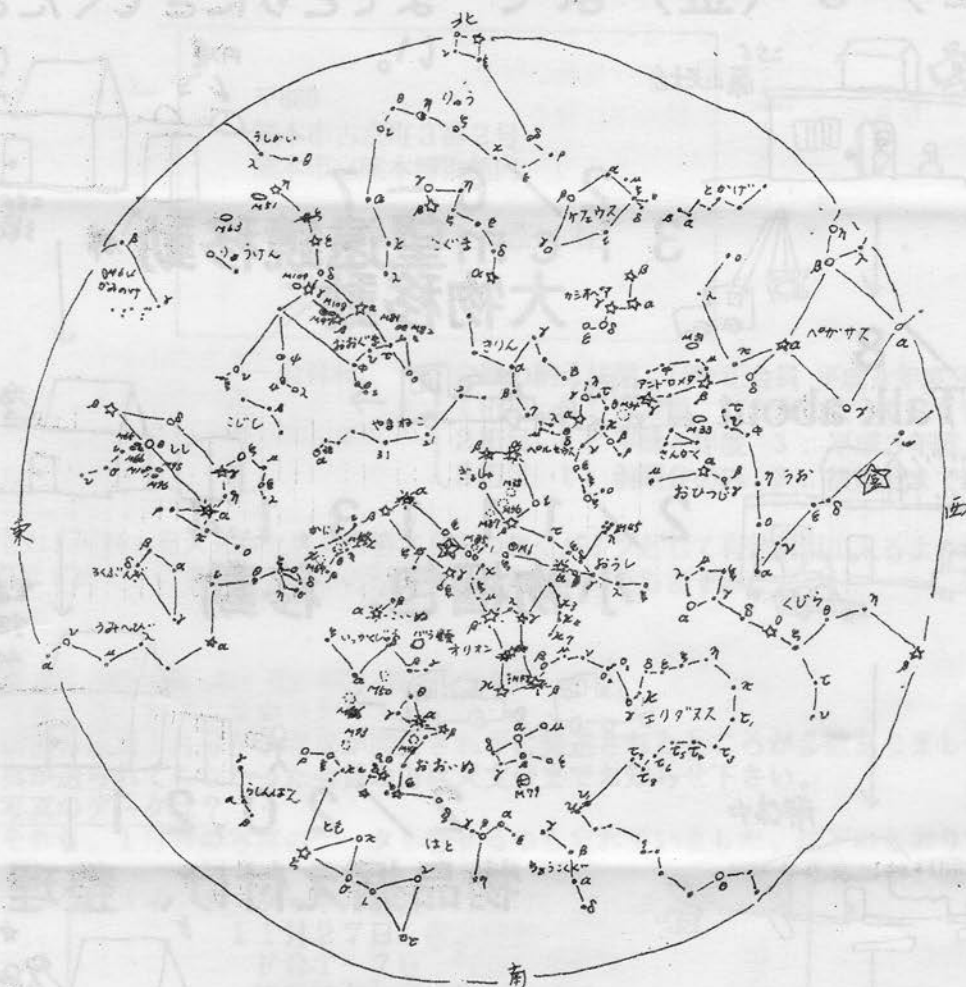
一般公開再開は
3/2より

さあ間にあうか?

Keikoの星空散歩

2月上旬 ☆ 午後9.00頃

2月下旬 ☆ 午後8.00頃



- ※ 1等星
- ☆ 2等星
- 3等星
- ・ 4等星以下

- 雲 雲
- 彗星
- 散開星団
- ⊙ 球状星団
- ☆ 重星

- KUNIF
- ☆ 水星
 - ☆ 金星
 - ☆ 火星
 - ☆ 木星
 - ☆ 土星

2月の見所 (+1月号)

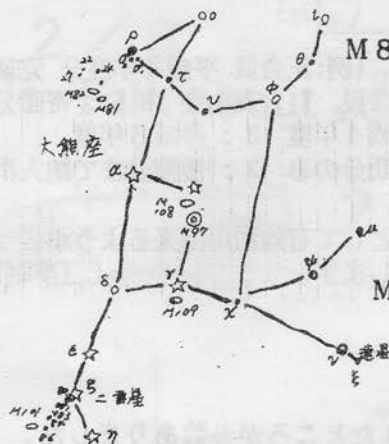
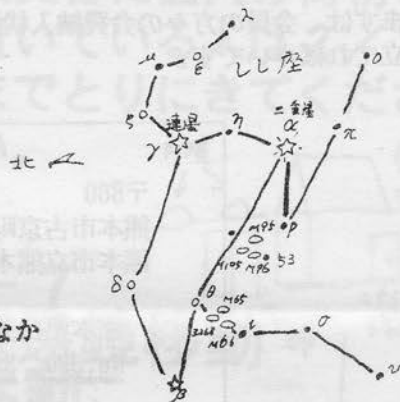
星雲 … 1個の星では無く、ガスや沢山の星が集まってボーッと見える物。

M 65. 66 … しし座の θ 星と ι 星の間に有る
(NGC 3628) 3つの近く有る星雲です。

でも、NGC 3628の方は淡い
ので空の暗い時が見やすいです。

M 95. 96 … しし座のお腹の下に有る、
M 105
これも3つかたまった星雲です。

これは、上記の星雲よりずっと
淡いので頑張って見ないと、なかなか
見えにくい様です。



M 81. 82 … 大熊座の頭の上に有る2つの小宇宙です。

丸っこい方がM 81、細い方がM 82です。

M 97 … ふくろう星雲と呼ばれる惑星状星雲です。

M 101 … 双眼鏡でも見える渦巻き星雲です。

M 108 … β 星の近くに有る系外星雲です。

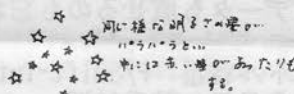
M 109 … γ 星の近くに有る系外星雲。

M 108と同じく淡い物ですのでなかなか見えません。



星団 … バラバラと星の散らばった散開星団とボール状に星が集まった状星団が有る。

今回は特に有りません。



重星 … 目で見ると1個、しかし、双眼鏡や望遠鏡で見ると幾つかに別れて見えます。

見掛け上の重星と、お互いに引き合っている連星が有ります。

しし座 α 星 … 1.4等の白い星と7.6等の赤い伴星が離れているので低倍率向きです。

しし座 γ 星 … 3.8等の白っぽい黄色と2.8等の赤っぽい黄色連星。

大熊座 ϵ 星 … 肉眼でも判る二重星です。但し、目が良くないと二つに見えません。

明るい方をミザール、暗い方をアルコルと言います。アルコルという
のは馬の乗り手と言う意味です。この二重星を望遠鏡で見るとミザール
の方は緑色っぽい伴星を持った連星だと、判ります。

大熊座 ζ 星 … 4.4等の主星と4.8等の伴星の連星です。

『星屑』宛名シールがかわりました。

会員の皆さんは、会費をいつの分まで払っていたか忘れてしまい、気がついたら… といった経験はありませんか？ 11月号の『星屑』で掲載しましたように会費未納の方が多く、『星屑』の発行、しいては天文台の運営にまで支障をきたしているのが実態です。

そこで、宛名シールの隙間を利用して各種情報を記載出来るようプログラムを変更しました。

まずは、会員の方々の会費納入状況を表示できるようにしています。うっかりミスの防止に役立てれば幸いです。

〒860 熊本市古京町3番2号 熊本市立熊本博物館内 熊本県民天文台 事務局 様 No. 320 S42
--

会員No.

会費の納入状態 (例: 正会員 平成4年度分 完納)
1桁目 S: 正会員 T: 友の会 MK: 寄贈分
2桁目 4: 平成4年度 3: 平成3年度
3桁目 1: 前期分のみ 2: 後期分まで納入済

今後も『星屑』を天文台と会員の皆さんをつなぐパイプとして有効活用出来るよう頑張ってみますので、ご支援・ご協力の程よろしくお願いいたします。(夢眠)

編集委員からのおわび

☆写真が送られてこなかった・・・

前回の星屑1月号が、写真が同封されずに発送されたところが多数ありました。写真が送られてこなかった会員の方は天文台までお知らせ下さい。

☆写真のデータは？

それと、1月号の写真のデータも載せるのも忘れていました。以下のとおりです。

スィフト・タットル彗星 P/Swift-Tuttle (1992t)

11月27日 鞍岳付近

FCT-76 HG-400

撮影時刻、露出時間は不明

撮影者 町田健治

☆カレンダーにも誤りが・・・

ついでに、好評を博したKCAOカレンダーですが、間違いが2カ所みつかりました。8月26日に「Talk about」が書いてありますがこれは間違いです。もう一つは、12月22日の「冬至の日」が抜けていました。各自、訂正をお願いします。

【12月の県民天文台～運営日誌より～】

開台率 21日/31日=68%

来客数 40名

日付	天気	来客数	担当運営委員
1(火)	晴れ時々曇り	観望さん3名 カップル2組 子供連れ3人 計8名	町田、竹下、濱野
2(水)	はれ	3人 (蔵田さんの家族) 月に大感激でした 6名	宇都、蔵田、安達、立川
3(木)	はれ	0名	宮本、矢住、長谷
4(金)	晴れ時々曇り	0名	国吉、中尾、山口、三上
5(土)	曇り時々晴れ	10名	中島、国吉
8(火)	晴れ	なし	竹下、濱野、町田、小林
10(木)	曇り時々晴れ		金星、月、国吉、富久、泉、辻本、磯田、民田、吉永、旧横山、姫野1、姫野2 ★ I.B.M東京本社から3名(市村さん、松下さん、鈴木さん)が視察に来られました。(10:26の有明3号) ★ 宮本、艶島で熊本駅に出迎。直ちに塚原で建設中の天文台を見て貰い次にここに来ていただいて話し合い。 ★ コンピュータ1セット1年貸与。その後寄贈との由 ★ ただしメンテナンス契約はして欲しいそうです。(宮本)
11(金)	晴れ時々曇り	1名	三上、山口、国吉
12(土)	曇り時々晴れ		月、金星、M42、ワグネル、白鳥のδ星、火星、おは雲、TSU氏読書
13(日)	晴れ	なし	写真の焼きつけに来ました(濱野) 竹下、濱野、磯田、西村、池田、緒方、泉
14(月)			昨夜、城南町少年剣道の人達がナトリウム灯で行きました。中央町の3千段の石段で片道25km。20時半に出発し到着は夜中の2時少し前。くつ底がなってしまうが出来て痛かった。それでも小中学生の元気の良いとベテランとおしゃべりが絶えませんでした。帰りに頑張ったことでしょう。(艶島) 小林、三上、高田 近日点通過後のSwift-Tuttle あまた。
15(火)	曇りのち晴れ		忘年会 銀座通りの「蔵元」 参加者：宮本、永井剛、渡辺夫妻、松野、高田、池永、国吉、有馬、艶島、安達、三上、立川、長谷、渡辺和宣、立石
16(水)	晴れ		入口のドアの錠が開いていましたがドロボーじゃなかったようです。(濱野) 松村、吉永、磯田 写真の焼付け来ました
17(木)	晴れ一部曇り	4名	宮本

18(金)	快晴	4人	高田(助人) 国吉、三土 山口	寒いの一言! 飛行機の操縦は難しい (三上) 松野、長谷、艶島
20(日)	くもりときどき 雨			星屑の原稿を持って来ました。(濱野)
22(火)	くもり	2人 (カプル)	永原、竹下 濱野	☆ クリスマス会 「Tom&Jerry」のビデオをみる 「メロ・ミュージック」の試験会 安達評(眠っている原始の血を流している音楽) 日本の古代音楽に類似性がある? 国吉、高田、山口、松野、安達、立川 高本、吉成、艶島、新村
24(木)	晴	片山さん		クリスマスイブ PM7:00Justに到着。東側の松林の上に Oriが登っていた。長谷先生はもう飲んでいるのかな? リ・リ・リーンと電話だ。「南東の空にものすごく光っ ているのは何ですか?望遠鏡でみるとまるで花火がはじけ ているようです」「えっ南西の空に見える明るい星と違 いますか?」「はあそうでした南西のようです。」「たぶ ん金星だと思いますよ。望遠鏡では半月のように見えるの ですが」「はいそう言われると半分欠けたように見えます 」一件落着 (宮本) 12/25 05h43mJST 1992a1 Oshita ml=12.9 DC=0 難物だ 快晴の朝 気温-5℃寒い! (J)
25(金)	晴れ時々 曇り	0	三上 中尾 国吉	クリスマス会PART2 どっちがメインかなー? そして又トム&ジェリー上映会。又シーン としてしまいました。金星と火星(国吉) 雲、安達、濱野、 町野がご一緒さ。ずっと並んでケンカも美味でした
26(土)	晴から曇	4名 + 会員	中島	土星、金星、火星、M1、h-X、アト・Bカ・γ、M42 M31など うす雲がかかりM1はやっと分かる程度。 なかなか寒くて早じまい(雲) 星屑放送PARTIIみなさまおつかれさ ま(高田) 新天文台建設状況 12/24 鉄骨(スライ・イングループ) 取付 ザール手刈取付 12/26 ガラス取付完了 屋上防水下コンクリート打設 コンクリート工事も終わり、鉄骨が組上がり 天文台の全体がみえてきました。現在全体 行程より2週間程の送れがありますが、仕 上工事が急ピッチで進められています。 (ARIMA) 艶島、佐伯、山口、西嶋、有馬、高田
30(水)	晴れ			大そうじ(中そうじぐらいかな?) 一応そうじしてあります。(雲)
31(金)	快晴			飲み会 スーパファミコン「マリオカート」で白熱のバトル 小惑星トリスのえんべいを見ようとしたが 用意が間にあわず見逃す(高田) 朝は初日の出をみんなでながむ 中島、国吉、高田、新村、中尾、松崎

発表! 先月号のクイズの答

寝台特急の名前

金星、彗星、北斗星はある。

でした。木星、小惑星、おかしな星はない。

速報 堀田 Jr 誕生!!

1月22日、堀田守男さんの奥さん、恵美さんが無事男の子を御出産されました。
堀田さんよかったですね～

星屑ふらいたあ

く

プーメラン飛ばしの図

♀

NIFTY-Serveにはいったよ!

「NIFTY-Serve」(ニフティーサーブ)というのは、国内最大のパソコン通信のネットです。以前から寿郎さんから勧められていたけど、自分の書斎まで電話回線をひいた(延長した)のを機に入会しました。主に「FSPACE」と呼ばれている、星や宇宙に関するフォーラムをみえています。ここでは、発見・観測などの最新の報告や、難しい理論、おもしろい話や、どうでもいい話し(わたしのきらいな食べ物)などいろんな情報が飛び交っています。

今回の堀田さんの記事も「電子メール」を使って、あっという間に神戸から送ってもらいました。

JUNETも使っているよ!!

会社にてかけると、こんどは自分の机にワークステーションの端末がきていて(これがなんと9801-LV!)ここから、「JUNET」(ジェイユーネット)と呼ばれるネットワークのいろいろな機能を利用できたりするんです。

JUNETでもパソコン通信と同じ様な事ができるんですけど、普通のパソコン通信と違うのは、海外につながっていること。「alt.astro」なんていうニュースグループには、アメリカやオーストラリアからばんばん書き込んでくるもので(もちろん英語で)、1日分読むのに2日ぐらいかかってしまいそう。試しに、1、2通読んでみたら、ニューヨーク州に落ちた隕石の生々しい目撃談でした。

ということで、上の2つが利用出来る方がいらっしゃいましたら、電子メールでお便り下さい。(JUNETは大学、研究機関、企業など組織単位でしか加入できません)

送り先は、 NIFTY-Serve ID: JAE00724

EMAIL: takata@nqfew20.lsi.tmg.nec.co.jp です。

(高田)

表紙の説明 旅と星 天ノ橋立

1月に金星が東方最大離角になりましたが、

前回の最大離角の頃は、日本三景で有名な天ノ橋立で観ました。

薄明も終わりかける頃、MTBで天ノ橋立を北上していると、

左手の阿蘇海の上に宵の明星、右手の宮津湾の上に満月が輝いていました。

2つのあかりに照らされて、無事、ユースホテルにたどりつきました。

旅先でみる星は、印象に残りますね。

(高田)

【受領会誌】 会誌ありがとうございました。

「Newアストロインフォメーション」No30 大分天文協会

「SINE」No132 広島天文協会

「努☆星見人」第69号 高崎星を見る会

「年報」NO2 西はりま天文台

熊本県民天文台機関誌 「星屑」 1993年 2月号 通巻215号

発行所 熊本県民天文台 〒861-41 熊本県下益城郡城南町藤山

TEL 0964-28-6060

熊本県民天文台事務局 〒860 熊本市古京町3番2号 熊本博物館内

TEL 096-324-3500

振替口座 熊本8-24463 熊本県民天文台事務局 編集担当 高田祐一

新天文台、塚原古墳公園に
いよいよ完成間近 

あと一息、募金をよろしく

2月中旬の工事完了に向け、急ピッチで作業は進んでいます。
募金の集まり具合が工事の進行に追いつかず、一時的に資金不足が
起こりそうな気配です。

当面の不足資金 **100万円** を **2月末** までに

設備、備品費 **100万円** を **3月末** までに
なんとか集めたいと考えています。

目標達成に、ぜひご協力下さるようお願いします。

1月29日現在の募金額の集計（概算）は下記の通りです。

会 員 从	190	万円
会員外から	200	万円
現金小計	390	万円
I B Mから	160	万円（パソコン等、現物、予約）
助成金	240	万円（内定段階、望遠鏡購入費）

合 計	790	万円
不 足 額	210	万円

数字の上ではかなり集まっているように見えるかも知れませんが、
現金が少なく、また支払時期と入金時期とのズレがありますので、
皆様のご寄付や募金をお願いする次第です。

連絡先： 096-364-5256（宮本） または、博物館 096-324-3500
0964-28-6980（艶島） （永井）（市原）

移転作業のため、現在地での一般公開は、2月5日までです。

2月6日（雨なら7日）に**望遠鏡**を**移設**します...
2月13, 14日 引っ越し作業を完了したいと思っています

1993 KCAO Calendar

1 January

Sun Mon Tue wed Thu Fri Sat

					① 上弦	2
新年会 火星が最近	3	4 りゅう座流星群極大	5	6	7	8 満月 火星が衝 海王星が合 天王星が合
10	11 Talk About	12	13	14	15 下弦	16
17	18	19	20	21	22	23 金星が 東方最大離角
24	25	26	27	28	29	30 新月

① 上弦

1月下旬 - 2月上旬
塚原新天文台引越

5 May

Sun Mon Tue wed Thu Fri Sat

						1
2 土星の衛星 イアペトウスの食	3	4	5 みずがめ座 流星群極大	6 満月 金星が最大光輝 -4.5等	7	8
9	10 Talk About	11	12	13 下弦	14	15
16	17	18	19	20 火星とM44が接近	21	22
23 新天文台(塚原) 開所式	24	25 冥王星が衝	26	27	28 新月	29 上弦
30	31					

2 February

Sun Mon Tue wed Thu Fri Sat

		1	2	3	4	5	6
7 満月	8	9	10 ショーマス彗星がオリニヤ星雲を通過中	11 土星が合 木星がカリブ	12	13 下弦	
14	15	16	17	18	19	20	
21 新月	22	23	24	25	26	27	
28							

水星が東方最大離角

金星が最大光輝
-4.6等

6 June

Sun Mon Tue wed Thu Fri Sat

						1	2	3	4 満月	5
6	7	8	9	10	11 皆既月食	12 下弦				
13	14	15	16	17	18	19				
20	21	22	23	24	25	26				
27 新月夏至	28	29	30							

上弦

9 September

Sun Mon Tue wed Thu Fri Sat

			① 満月	2	3	4
5	6	7	8	9 下弦	10	11
12	13	14	15	16 新月	17	18
19	20	21	22	23 上弦	24	25
26	27	28	29	30 秋分 中秋の名月		

10 October

Sun Mon Tue wed Thu Fri Sat

						① 満月	2
3	4	5	6	7	8	9 下弦	
10	11	12	13	14	15 新月	16	
17	18	19	20	21 水星が 東方最大離角	22 上弦	23	
24	25	26	27	28	29	30 満月	

31



illustration/Yukiko Matsuo

3 March

Sun	Mon	Tue	wed	Thu	Fri	Sat
	1	2 上弦	3	4	5	6
7	8 満月 Talk About	9	10	11	12	13
14	15 下弦	16	17	18	19	20 春分
21	22	23 新月	24	25	26	27
28	29	30	31 上弦 金星が内合 木星が衝			

4 April

Sun	Mon	Tue	wed	Thu	Fri	Sat
				1	2	3
4	5	6 水星が 西方最大離角	7 満月	8	9	10
11	12	13 下弦 Talk About	14	15	16	17
18	19	20	21	22 新月	23	24
25	26	27	28	29 上弦	30	

☆ゴールデンウィークの頃
清和村天文台OPEN(予定)

7 July

Sun	Mon	Tue	wed	Thu	Fri	Sat
				1	2	3
4 満月	5	6	7 七夕	8	9	10
11	12 下弦 Talk About 天王星が衝 海王星が衝	13	14	15	16	17
18	19 新月	20	21	22	23	24
25	26 上弦	27	28	29	30	31

みずがめ座流星群
極大

8 August

Sun	Mon	Tue	wed	Thu	Fri	Sat
1	2 満月	3	4 水星が 西方最大離角	5	6	7
8	9	10	11 下弦 Talk About	12	13	14
15	16	17	18 新月 この頃九州スターフェスタ ベルセウス座流星群極大	19	20 土星が衝	21
22	23	24 上弦	25	26	27	28
29	30	31				

Talk About

11 November

Sun	Mon	Tue	wed	Thu	Fri	Sat
	1	2	3	4	5	6 水星の 太陽面経過
7 下弦 Talk About	8	9	10	11	12	13 おうし座 流星群が極大
14 新月	15	16	17	18	19	20
21 上弦	22	23 水星が 西方最大離角	24	25	26	27
28	29 満月	30				

12 December

Sun	Mon	Tue	wed	Thu	Fri	Sat
			1	2	3	4
5	6 下弦	7	8	9	10	11
12	13 新月 Talk About ふたご座流星群が極大	14	15	16	17	18
19	20	21 上弦	22	23	24	25
26	27	28	29 満月	30	31	

火星が合

Talk About: トークアバウト

毎月第2月曜夜 天文台の運営委員会が開かれています。
お気軽におよりください。

1993年の天文現象&イベント

イベント

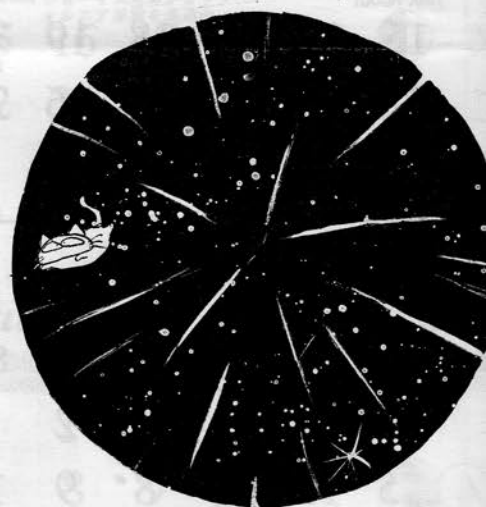
- ・塚原新天文台引っ越し 1月下旬-2月上旬予定
みなさんなるべく大勢でお手伝いに来てください
 - ・清和村天文台OPEN 4月下旬-5月上旬頃
 - ・新天文台開所式 5月16日(予定)
 - ・九州スターフェスタ 8月11日ター-12日朝
もしくは12日ター-13日朝
- 場所: 清和村 朝日小学校グラウンド(予定)
※ペルセウス座流星群の極大時刻が正確にわかり次第
極大時刻を含む日程で開催します。



流星

これは見逃せない・ペルセウス座流星群

過去2年間、大出現が続いているペルセウス座流星群。今年も、母彗星スウィフトタットルの通過直後ということで、さらに期待されています。極大は8月12-13日頃で、かなり短時間の間に集中して出現することが予想されています



流星群	条件の良いおもな流星群		出現期間	極大夜	極大時出現数/時
りゅうい	1月	2日-	1月 4日	4日朝	50
みずがめδ	7月	中旬-	8月 中旬	29日夜-30日朝	20
ペルセウス	7月	下旬-	8月20日	12日朝(?)	50
オリオン	10月	15日-	10月25日	21日夜-22日朝	20
ふたご	12月	10日-	12月16日	13日夜-14日朝	50

皆既月食 6月4日

日本では3年4カ月ぶりの皆既月食です。夜半前の条件のよい食です。

現象	時刻	熊本での高度
月の出	19h22m	0度
本影食の始まり	20h11m	10度
皆既食の始まり	21h12m	18度
皆既食の終わり	22h49m	30度
本影食の終わり	23h50m	33度

11月29日にも皆既月食がありますが
熊本ではみることができません。



彗星

新彗星に期待!!

1993年に回帰する彗星で10等よりも明るくなる彗星は、あまりありません。新彗星の発見に期待しましょう。

唯一、ショーマス彗星が3月下旬に約8等台まで明るくなりそうです。2月9、10日にかけてこの彗星はカリフォルニア星雲の中を通過してゆきます。



惑星

☆水星

7年ぶりの日面経過

水星が太陽面を横切っていく現象が11月6日にみられます。

第1接触 12h07m

第2接触 12h14m

第3接触 13h39m

第4接触 13h45m

水星は太陽から28度以上離れることがないので、観測好機は東方最大離角(夕方)か西方最大離角(朝方)の頃前後となります

東方最大離角 2月21日 6月18日 10月14日
西方最大離角 4月6日 8月4日 11月23日

☆金星

3月まで西の空(夕方)、4月以降東の空(明け方)

天文台一般公開時観測 3月まで

東方最大離角 1月20日

最大光輝 2月24日、5月7日

西方最大離角 6月10日

☆火星

ふたご(1-4月)→かに(5月)→しし(6-7月)→おとめ(8月)

観測最適 2月いっぱい

天文台一般公開時観測 8月まで(ただし視直径は小さいと見え確認できる程度)

再接近 1月3日 北極の極冠の観測最適

衝 1月8日 合 12月27日

☆木星

おとめ→てんびん

天文台一般公開時観測 3月初め-8月末

衝 3月31日 合 10月19日

☆土星

やぎ、みずがめ付近

天文台一般公開時観測 8月以降

土星の衛星イアペトッスの食 5月2日

第Ⅷ衛星のイアペトッス(光度11等)が土星本体と輪の影にはいる。

合 2月10日 衝 8月20日

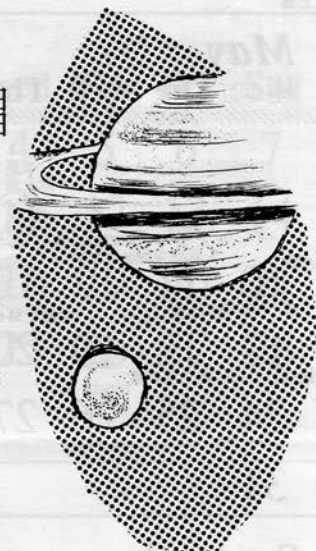
☆天王星、海王星

いて

天文台一般公開時観測 8月中-11月中

天王星 合 1月8日 衝 7月13日

海王星 合 1月9日 衝 7月12日



illustration/Yukiko Matsuo

天文台一般公開時観測とは、夜7-10時の間に惑星の高度が20度以上になっている期間をあらわしています。

※ 参考資料 以下の資料を参考にさせていただきました。
「スカイウォッチャー 1993年1月号」 立風書房
「天文年鑑 1993年版」 誠文堂新光社